

CITIZEN®

温度・湿度計 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。
お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後もお手元に保管して、必要に応じてご覧ください。

発売元 リズム時計工業株式会社

〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番12
<http://www.rhythm.co.jp>(フリーダイヤル)
お問い合わせ先 お客様相談室 0120-557-005

受付時間 9:00 ~ 17:00 (土日、祝日および当社休日を除く)

お問い合わせに際しては、製品番号(型番)を「9CZ203」お伝えください。

CITIZENはシチズンホールディングス株式会社の登録商標です。

(Y1206)

※印は販売店記入

安全にお使いいただくためにはじめにお読みください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。
必ず守ってください。

⚠ 警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容

誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かない
万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことを守る

- 電池に傷をつけたり、分解したりしない。 ●電池をショートさせない。
- 電池を充電しない。 ●加熱したり、火の中に入れたりしない。



電池から液漏れが起きてしまったときは、素手でさわらない

- 目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療を受けてください。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。
- アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。
- 漏れた液に直接触れないでください。
- ゴム手袋をして電池をはずし、漏れた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときは、お買い上げの販売店または当社お客様相談室にご相談ください。

⚠ 注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容



電池の+/-を正しく入れる

逆に入れると液漏れや発熱の原因となり、故障やけがの原因になります。



浴室やサウナ、温室など、高温・高湿になる所では使わない



さびの発生や故障の原因になります。



分解したり改造しない



けがや故障の原因になります。



下記のような場所では使わない

品質や精度の低下、部材の変形、劣化、故障の原因になります。

- 直射日光が当たる所。
- 温風ヒーターなど乾燥した風が当たる所。
- 温度が+50°C以上の所。
- 温度が-10°C以下の所。
- ほこりが多く発生する所。
- 強い磁気を発生させる機器のそば。
- 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- プール、温泉場などガスの発生する所。
- 調理場など多くの油を使用する所。
- ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、色移りや付着、変質をすることがあります。

電池のご注意（電池の正しい使いかた）

電池のご使用上のポイント 正しく使って事故をなくしましょう

- プラス(+)、マイナス(-)を間違えない。
- 古い電池と新しい電池を混ぜない。
- 種類の異なる電池を混ぜない。
- 動いていても定期的に交換する。
- 長期間使用しないときは電池を取り外す。
- 止まつたらすぐに電池を取り外す。
- 電池に表示されている使用推奨期間内に使う。
- 電池を新しくするときは、全部取り替える。
- 幼児の手が届かない所に置く。

電池の種類について

- アルカリ乾電池とマンガン乾電池は形状的に互換性があり、一般にアルカリ乾電池のほうが長持ちします。
- 一般に充電式の電池は電圧が低ないので使用しないでください。
- 一部の高性能電池では、初期電圧が高く不向きなものがあります。
(例: Panasonic オキシライド乾電池)

電池の寿命について

- 付属の電池は、工場を出荷するときに入れていますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。

取扱説明書にそった正常な使用状態において、万が一保証期間内に故障がおきた場合、本保証書を添えて製品をお買い上げの販売店にご持参ください。無料修理・調整いたします。尚、本保証書の発行によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。この保証書は、お買い上げ店で発行いたします。必ず※印欄の記入・捺印をお確かめのうえ大切に保管してください。保証書は再発行いたしません。

※品名・型番 9CZ203

※保証期間 お買い上げ 年 月 日より 1年間

お客様 ご氏名 様

ご住所

TEL () -

※販売店印 (住所、店舗名、電話番号)

- 部品の保有期間などアフターサービスについては、取扱説明書に記載しています。
- この保証書は国内のみ有効です。 This guarantee is valid only in Japan.
- ご記入いただきました個人情報は、修理・調整に関するご連絡に利用させていただきます。

※印は販売店記入

■販売店の方へ

この保証書は、お客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするためのものです。ただし、貴店で別に保証書を発行する場合は、この限りではありません。

保証について

- 次のような場合には、保証期間中でも有料修理になりますので、ご注意ください。
 - 1. 保証書のご提示がない場合。
 - 2. 保証書の※欄に記入・捺印のない場合、字句を書きかえられた場合。
 - 3. お買い上げ店以外の販売店にご依頼の場合。
 - 4. お客様のお手元に渡ってからのお取り扱いや輸送での落下など異常な衝撃による故障または損傷。
- 5. 天災・火災または異常な塩分・酸・蒸気・熱・有毒ガスなどの影響による故障、または損傷。
- 6. お客様による修理・改造などが原因で故障した場合。
- 7. ご使用中に生じる外観上の変化(ケース、ガラスなどの小キズ)
- 8. 電池の交換
- ※ 送料・出張料は、実費をいただきます。

アフターサービスについて

この製品のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。

●修理用部品の保有について

修理用性能部品(機構、電子回路)は製造打ち切り後、5年間を基準に保有しています。
商品の状態によっては、現品交換で対応させていただくことがあります。

●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎても、性能部品保有期間中は、原則として有料修理が可能です。ただし、修理には販売店と修理工場の往復運賃・諸掛り費用もかかり、商品により修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

●転居または贈答品の場合

お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、お客様相談室にご相談ください。

保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。

Service and technical support for this product are available only within Japan.

電池・製品の廃棄

- お住まい地区自治体の指定に従ってください。
- 電池と本体を分別して廃棄してください。

お手入れについて

- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、柔らかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ケースなどのよごれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。
- 静電気により、製品や掛けた壁面が汚れることがありますので、定期的に汚れを落としてください。

静電気の影響について

静電気により正常に機能しなくなることがあります。このようなときにはリセットボタンを押してください。

おもな製品仕様

使用 温 度 範 囲 -10~+50°C

使 用 湿 度 範 囲 結露しないこと

使 用 電 池 単3形アルカリ乾電池 JIS 規格 LR6 2個

電 池 寿 命 約5年(常温中)

温 度 测 定 範 囲 -12~52°C

測 定 精 度 土1°C

分 解 能 0.2°C

温 度 测 定 範 囲 10~90%RH 温度が5~50°Cのとき

测 定 精 度 土3%RH 25°C、60%RHにおいて

分 解 能 0.5%RH

温 湿 度 测 定 間 隔 1分に1回

电 池 交 換 時 期 時計の3時相当位置に2つの針が停止

お 知 ら せ 機 能

防 尘 防 滲 機 能 なし

付属品 電池 2個、スタンド 1個、取扱説明書・保証書 本書

○温度・湿度センサーは経年変化により精度が低下することがあります。

○

製品仕様は改良のため予告なく変更する

ことがあります。

*分解能とは、針が動くときの刻みです。
例えば、温度では 0.2°C 単位に針が動くことです。

*%RH は相対湿度の単位です。

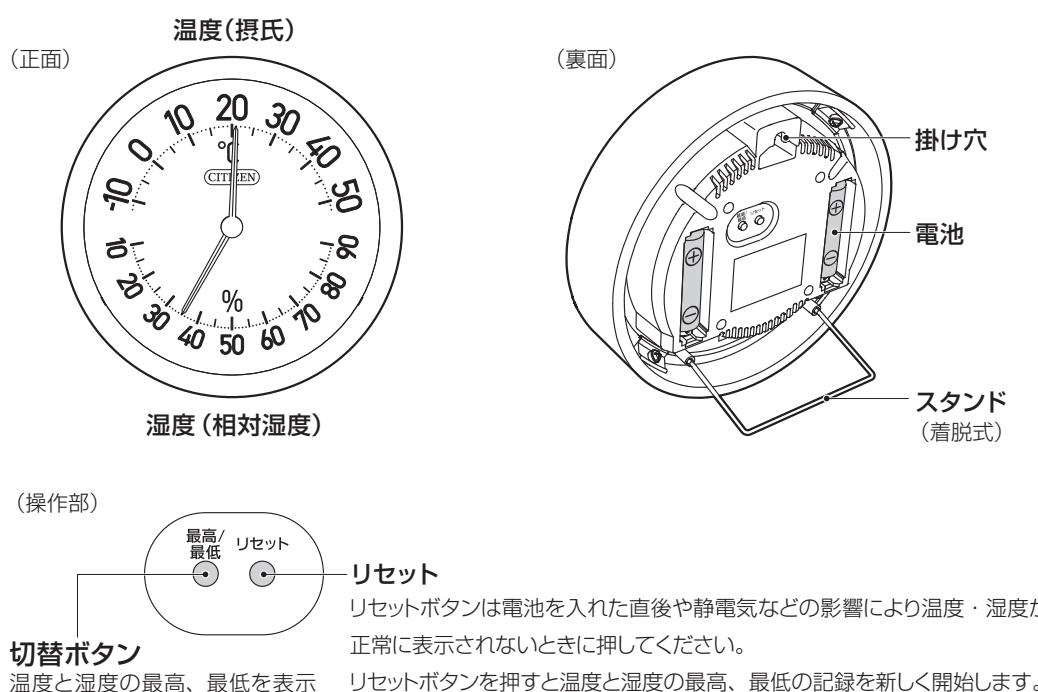
○本製品を温度や湿度の証明など商取引に使用することはできません。

この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁じます。本製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いません。

●図は操作説明用ですので、実際の商品と異なることがあります。

室内用です。防塵・防滴仕様ではありません。

結露する所では使用しないでください。故障や誤作動の原因になります。



温度、湿度表示

センサーが本体内部にあるため、周囲の温度と湿度を反映するまでには時間がかかります。

■ 温度・湿度の最高／最低表示

切替ボタン（最高／最低）を押すと24時間以内の最高／最低の記録を表示します。

○切替ボタンを押すたびに最高→最低→現在の順に針の位置が切り替わります。

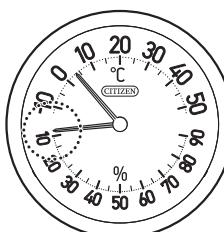
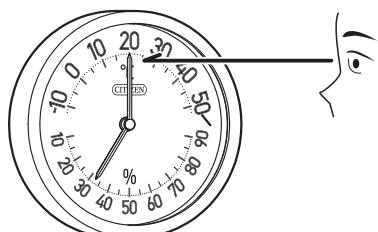
○放置すると約10秒後に現在の温度・湿度表示になります。

※温度・湿度の変化が少ない所では、針の位置が変わらないことがあります。

※測定範囲外の高温または低温を記録したときは、目盛りの無いところを指します。

※湿度は測定できた範囲内での最高または最低を示します。

温度・湿度を正しく読み取るには



図は温度が測定できないことを示しています。

測定範囲を超えたときには、針は目盛りの無いところに移動します。

温度と湿度は別々に表示します。

温度・湿度を読み取るときには、針の先に目の高さを合わせてから読み取ってください。斜めから見ると読み取り誤差が発生します。

ひとくちメモ

相対湿度

空気のなかにどれだけ水蒸気（水が気体になったもの）があるかを示すものです。

単位体積当りの空気に取り込める水蒸気の最大量は温度によって変わり、これを飽和水蒸気量といいます。この飽和水蒸気量と実際に空気中に含まれている水蒸気量の比を百分率で表したもののが相対湿度です。

単位は「%RH」ですが、天気予報などでは「%」で表示されることが多いです。

結露

冷たい飲み物をコップに注ぐとコップの外側に水滴が付いたり、冬場に窓ガラスが曇る現象のことです。本製品に結露するとさびの発生、回路のショート、電池の自己放電が多くなるなど悪い影響を与えます。

熱中症

高温環境下で、体内の水分や塩分などのバランスが崩れたり、体内の調整機能が破綻するなどして、発症する障害の総称です。気温、気流（風）、湿度、輻射熱の状態によっては、屋内外を問わず発生しやすくなります。こまめな水分補給、室温の調節、風通しをよくするなど体温の上昇を防ぐ必要があります。

食中毒

梅雨など高温多湿となると菌が増殖しやすくなります。

細菌による食中毒を予防する三大原則といわれているのは、

1. 菌を付けない（清潔にする）
2. 菌を増やさない（迅速に冷却、乾燥する）
3. 菌を加熱などで殺す

インフルエンザ

湿度が低いとインフルエンザウイルスの生存率を高めるとともに、鼻・喉・気管などにある粘膜の繊毛の働きを弱め、ウイルスによる感染が起こり易くなります。

室内の湿度を調節したり、マスクを着用するなどの対策が必要になります。

カビ・ダニ

一般にカビ・ダニ等は、室温20~30℃、湿度70%前後が最もその生育に適した温湿度条件だといわれています。増殖を抑えるために、風通しをよくして、湿気がこもらないようにする必要があります。

使い始めるときまたは電池を交換するとき

1. 電池ホルダーの $\oplus\ominus$ 表示に合わせて単3形アルカリ乾電池を2個入れる

電池の $\oplus\ominus$ を逆向きに入れる電池の液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

2. リセットを押す

誤作動を防ぐために、電池を入れたあとは、必ずリセットを押してください。

針が回転して、その後に温度と湿度を表示します。

○設置場所の温度・湿度を反映するまでにはしばらく時間がかかります。

以上で設定は終わりです。

電池の交換時期お知らせ機能

電池の残量が少なくなると、2つの針が左図の位置に停止します。

すべての電池を新しいものに交換してください。

△ 注意 放置すると電池からの液漏れが発生して、故障や家具や壁面などを汚す原因になります。

●古い電池と新しい電池、種類の異なる電池を混ぜて使用しない。

●動いていても5年に1回定期的に交換する。

●電池の $\oplus\ominus$ を逆に入れない。

設置

● 設置場所について

空気がよく循環する場所に設置してください。

直射日光が当たる場所や冷暖房器具、加湿器、除湿器などの近くを避けてください。

次のような場所では使用しないでください。

屋外、温室、サウナ、プール、温泉、浴室、冷蔵庫、車の中

※設置する高さによっても温度・湿度が変わります。一般的な室内の低い位置では温度は低く、湿度は高くなります。

※湿度は「空気のかたまり」として移動するため、同じ室内でも風通しのよい所と悪い所では違いますができます。

△ 注意

掛けたが不適切な場合、落下する危険があります。

○垂直に掛けください。傾くと掛け具から外れるおそれがあります。

○掛けたときは、上下、左右に軽く動かして、壁掛け穴に掛け具がしっかりと掛かっていることを確認してください。

○市販の掛け具を使用するときは、壁掛け穴にしっかりと掛かるものを選んでください。

○ドアを開閉するときの振動が伝わらない所に設置してください。

○スタンドを取り外してください。

木の柱または木質の厚い壁面の場合

その他の壁面の場合

●付属の木ねじが使用できる場所は、木の柱または木質の厚い壁面です。

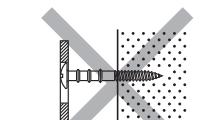
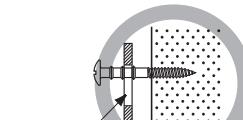
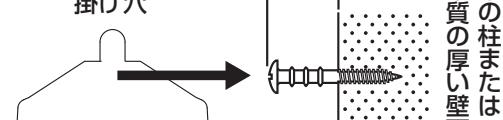
●木ねじは図のとおり、壁面にしっかりとねじ込んで固定してください。

石こうボードやコンクリートなどの壁面に掛ける場合は、壁の材質・構造に合った市販の掛け具をご使用ください。その際、粘着式や吸盤式は落下する危険がありますので、使用しないでください。

△ 注意

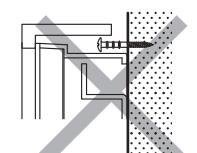
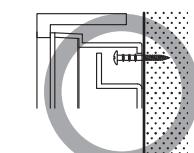
引っかかっている

引っかかっていない

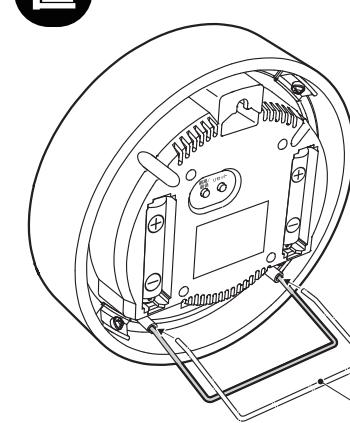


良い例

悪い例



置



スタンドは穴に対して垂直に動かしてください。他の方向に引っ張ったり曲げたりすると破損することがあります。

○水平で振動などが少ない安定した所に設置してください。

スタンドを穴に差し込む。